

第4回

ポノリポ子ども物語大賞

2025年
10月末
しめきり

しょうがくせい そうさく
小学生のキミが創作した
ものがたりさくぶん ほしゅうちゅう
オリジナルの物語作文を募集中!



▲この本の出版がきっかけで
創設された小学生対象の
公募コンクールです!



受賞した方には、賞状のほか、
特製メダル、受賞作品を掲載した
文集などの副賞が贈られます。

第3回受賞作品
『ふしぎなとびら』を
テーマにしたイラスト
(KAM 作)

応募概要

【応募資格】

小学1年生～6年生

【枚数／文字数】(どちらかの方法で応募してください)

- ・400字詰め原稿用紙 3枚～20枚
- ・Word、テキストファイル 1000～6000文字

【応募方法】

- ・ウェブフォーム、メール、郵送
- ・手書きの場合は返却がありませんので、
コピーを送付してください

※受賞した場合、お子様の氏名、学年、作品タイトル、作品内容が公開されます。
ご了承ください。ご応募ください。

【締め切り】

2025年10月末

【選考結果発表】

2026年2月(予定)

作品の応募フォーム、郵送先の情報は
こちらからご確認ください

<https://www.jam-house.co.jp/monogatari/>



2025年3月第3回授賞式の様子。



世界は、君の物語を待っている！

昔々のそのまた昔から、たくさんの物語が語られてきました。
もう語りつくされて、新しい物語なんてひつようないんじゃないのかな？
いえいえ、君の心の中からわき出てくる物語は、君にしか語れないオンリーワンの物語です。

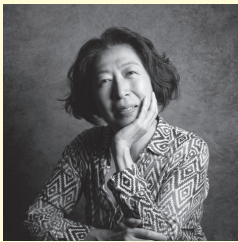
君自身の物語を自分の言葉で書いて、オリジナルの物語を創作してみてください。

がんばって書きあげた君の物語作品を、
さいしょの読者であるご両親や身近な大人の人に、読んでもらってから書き、
この「ポノリポ子ども物語大賞」に送ってください。

本を作るプロフェッショナルの人や、君と同じように創作するお友だちみんなとつながって、
楽しい仲間になれますよ！

(小高美保 株式会社 PonoLipo 代表)

ポノリポ子ども物語大賞 審査員



小高美保 (おだか みほ)

筑波大学卒・教育心理学専攻、知育・教育事業を展開する株式会社 PonoLipo 代表。『小学生のための物語創作ワークブック』をジャムハウスより2021年末上梓。PonoLipo Club Workshop & Library 主宰。
[公式HP] <https://ponolipoclub.com>



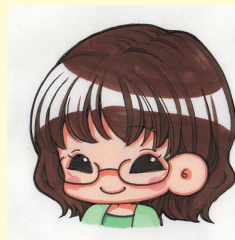
大山功一 (おおやま こういち)

ゲームクリエイター、絵本作家。『ポケモンカードゲーム』のゲームデザイン、スーパーファミコン『MOTHER2』のビジュアルディレクターなどを担当。



池田利夫 (いけだ としお)

筑波大学卒、株式会社ジャムハウス代表。子ども向けIT書など数多く手がけ、自著の『最新版 親子で学ぶインターネットの安全ルール』は教科書に掲載される。
[株式会社ジャムハウス]
<https://www.jam-house.co.jp/>



金治直美 (かなじ なおみ)

児童書作家。創作物語とノンフィクション物語の両方を手掛ける。日本児童文芸家協会会員。著書に『となりの猫又ジュリ』(国土社)、『知里幸恵物語』(PHP研究所)、『マイヤ・プリセツカヤ』、『モハメド・アリ』、『ココ・シャネル』(Gakken) など。



『小学生のための物語創作ワークブック』

[著者] 小高美保
[企画協力] 大山功一
[定価] 1,760円 (本体1,600円+税10%)
[ISBN] 978-4-906768-99-8



気軽にゲームを楽しむ感覚で、お話しや言葉を組み立てながら、物語を創作することができます

Amazonレビューより

絵も楽しく、勉強している感覚より言葉遊びをしながらいつのまにか自分だけの物語が作れるワークブックです

小さな子どもだけでなく、物語や絵本・漫画を描いてみたいと思っている大人にも楽しめると思います